

連続公開講座

第42回社会福祉のフロンティア

フランス共和国の核心にある 「ライシテ（政教分離）」

講師：ダビッド・マリナス 氏

（フランス大使館大学交流担当官 大学交流部門主任）

日時：2015年12月8日（火） 18：30～20：30

場所：立教大学 池袋キャンパス 太刀川記念館 3階 多目的ホール

ライシテ（政教分離）は、フランスの革命（1789年勃発）から現代に至るまでフランス共和国の歴史を表すフランスの基本原則です。この原則に従えば、宗教的な信念は個人の領域に属するため、国家はいかなる信仰も国教と承認しません。ライシテとは、国家の中立性の原則とも言えます。

この原則はフランスの学校と大学で適用されますが、公立学校でイスラーム子女のスカーフ着用を容認するか否かを巡り、議論が生じています。フランスに特有の文化的多様性の承認の原則と、学校における宗教的な中立性の原則の間で、どのように解決をつければよいのでしょうか。

フランスにはイスラーム系移民が500万人以上いると言われていて、ライシテについて学ぶことは、政治と教育の関係、移民政策、貧困問題について理解を深める機会となるでしょう。

入場無料 予約不要

日本語でご講演いただきます

主催・問合せ先：

立教大学 社会福祉研究所

〒171-8501 東京都豊島区西池袋3-34-1

E-mail: r-fukushi@rikkyo.ac.jp Tel: 03-3985-2663

URL: <http://www.rikkyo.ac.jp/research/laboratory/ISW/>